

ひろの

議会だより

No.155

今年もこども園で運動会が開催されました。さわやかな秋晴れの空の下で元気な姿を見ることができました。

令和4年10月11日撮影



QRコードを読み込むと議会の情報を見ることができます。

P2

令和3年度決算
事業の成果を認定

P6

こんなことが
決まりました

P10

特別委員会報告
(議会基本条例制定)

P11

6議員が町政を問う
(一般質問)



事業の成果を認定

決算議会 9月定例会

令和4年第3回定例会を9月12日から16日までの会期で開きました。
町から提出された、17の議案等を審議し、すべて原案のとおり可決しました。
9月定例会は決算議会でもあり、令和3年度の一般会計及び特別会計の決算を認定しました。
また、広野町議会基本条例に関する調査特別委員会より議案が提出され、条例の制定を可決しました。

令和3年度決算のあらまし

一般会計の歳入面では、前年度と比較して4億1,041万円増加しています。

町税は、町民税個人分・法人分及び固定資産税を合わせ、前年度と比較して約2億3,435万円(9.17%)減少し、令和3年度も震災復興特別交付税が約4億6,105万円交付されましたが、財政調整基金年度末残高は約4億7,652万円減少しました。

広野IGCC火力発電所に係る固定資産税大規模償却資産分による一時的な増収は見込めますが、その他の税収増は見込めない状況で、歳入財源の確保は厳しさを増すものと思われます。

町税及び使用料等の収入未済額については、不納欠損処理を行ったこともあり、前年度と比較して約1,290万円(18.98%)減少し、実質未納額は約5,510万円となっています。

歳出全体としては、前年度と比較して約3億7,973万円増加しており、要因は、衛生費並びに教育費の増加によるものです。

比率が低いほど財政運営に弾力性がある経常収支比率は、90.0%で前年度と比較し、9.1ポイント増加しています。

また、国民健康保険や介護保険特別会計の給付費は、高い水準で推移しています。引き続き、適正医療による重症化防止等による歳出の削減が求められます。

ひろの未来館がオープン



鯨岡 公一 代表監査委員

決算審査報告・審査意見

各会計の歳入歳出決算等は正確なものと認め、予算の執行についても、適正かつ効率的に行われていると認めました。

町の財政状況は、広野火力発電所の固定資産税の大規模償却資産分への依存度が依然として高い状況にあります。

財政力を示す指標である財政力指数は、1を超えるほど余裕財源を保有することとなりますが、令和3年度は、0.976となり、普通交付税が交付される交付団体となりました。令和4年度は、広野IGCC火力発電所に係る固定資産税の大規模償却資産分により、再び不交付団体となる見込みですが、逡減する税収であることを鑑み、町民のための優先事業等を見極め、さらなる財政の健全化を図る必要があると思います。



林業専用道「柴橋・東黒森線」を整備

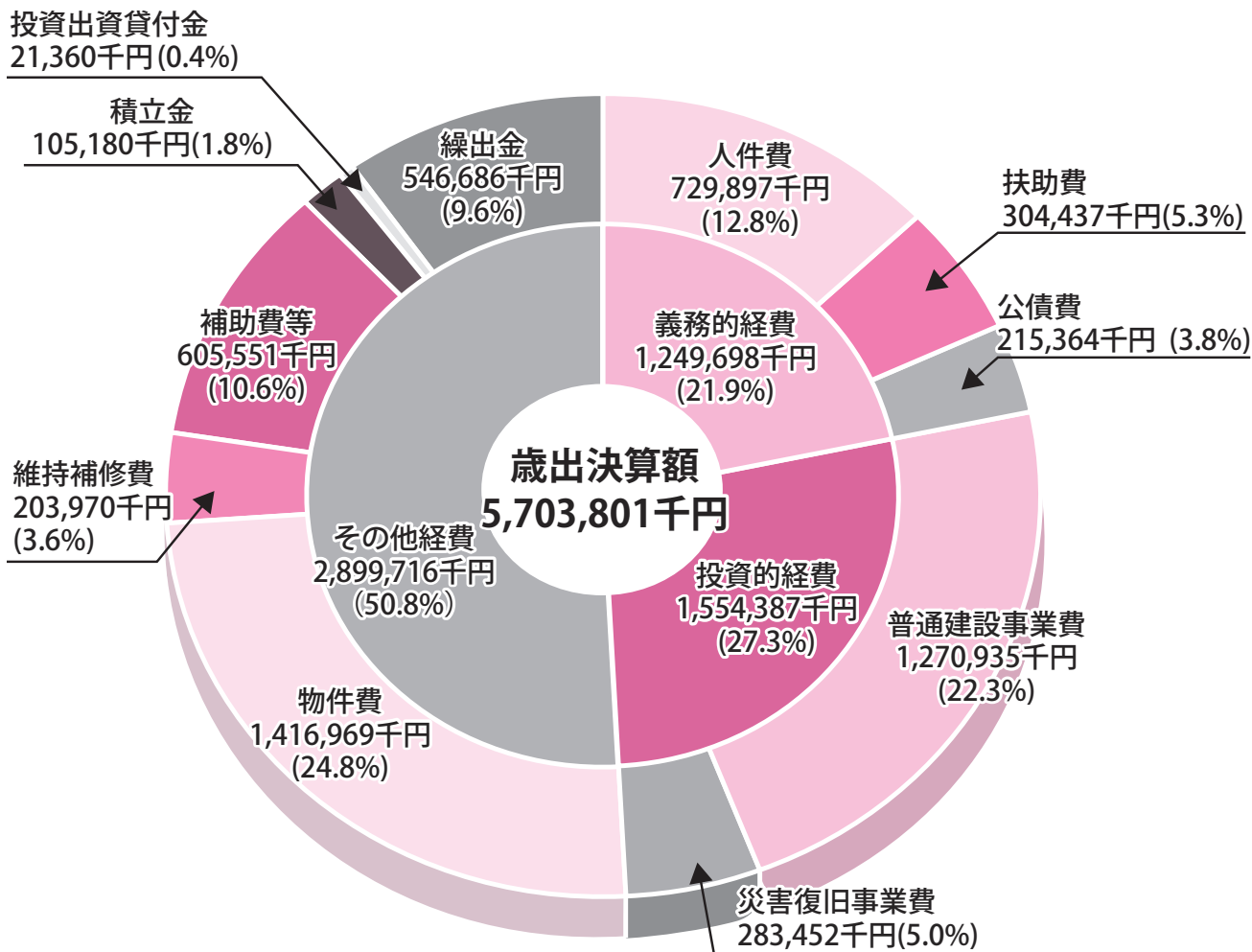
議会注目事業

未来のかけ橋にエレベーターを設置

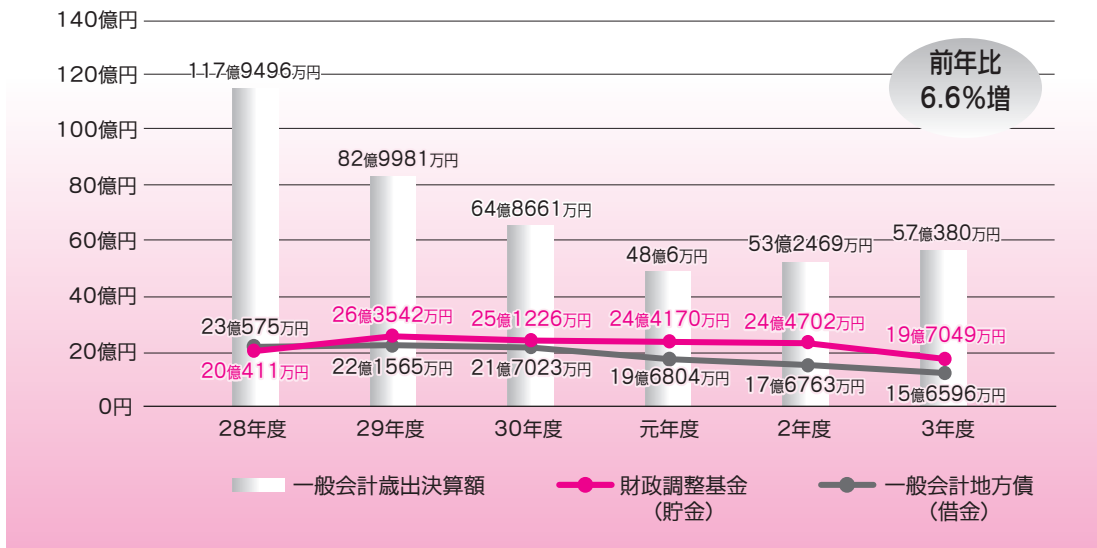


決算の概要

令和3年度決算



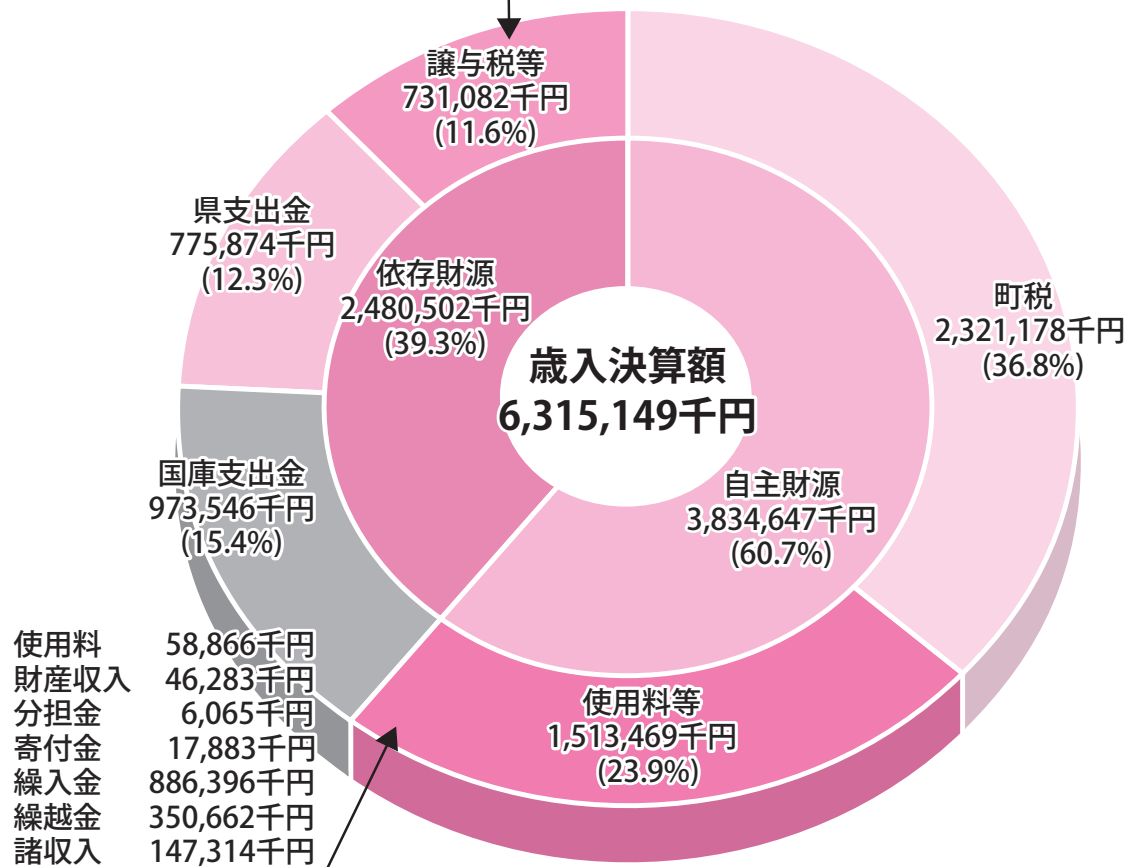
一般会計歳出決算・貯金と借金の推移



令和3年度

令和3年度決算

地方譲与税	32,565千円	普通交付税	49,579千円
利子割交付金	490千円	特別交付税	461,058千円
地方消費税	120,857千円	その他	50,527千円
地方特例	16,006千円		



歳入から歳出を引いた額は翌年度繰り越しとなります。

各会計の決算状況

(単位：円)

会計別	予算額	決算額		歳入歳出 差引額 (形式収支)	翌年度へ 繰り越すべき 財源	実質収支	
		歳入総額	歳出総額				
一般会計	6,683,653,000	6,315,148,763	5,703,800,788	611,347,975	221,548,000	389,799,975	
特別会計	国民健康保険	790,074,000	783,831,755	748,596,085	35,235,670	0	35,235,670
	土地開発事業	167,205,000	167,202,915	160,582,360	6,620,555	0	6,620,555
	公共下水道事業	220,319,000	222,425,167	216,270,815	6,154,352	0	6,154,352
	農業集落排水事業	39,162,000	39,092,412	37,847,132	1,245,280	0	1,245,280
	介護保険	599,060,000	599,498,843	555,715,452	43,783,391	0	43,783,391
	後期高齢者医療	19,593,000	19,703,422	19,251,419	452,003	0	452,003
	小計	1,835,413,000	1,831,754,514	1,738,263,263	93,491,251	0	93,491,251
令和3年度決算額合計	8,519,066,000	8,146,903,277	7,442,064,051	704,839,226	221,548,000	483,291,226	

こんなことが決まりました

樹木の賠償金を 新しい基金に充当

広野町公共施設等総合管理基金条例
の制定を可決

広野町ではかつて町の基幹産業だった林業の政策で、先人たちが樹木を大切に育ててきました。

東京電力福島第一原子力発電所事故の影響によりその木材の価値が損なわれてしまったため6億3396万円が賠償金として町に支払われることになりました。

耐用年数が迫る数多くの公共施設を長く安全に活用していくため、施設の大規模改修や更新に柔軟に対応できるように、この賠償金を財源に基金を創設する条例を可決しました。

9月補正

今回の補正は、歳入では東京電力賠償金6億3396万円が計上され、歳出ではその賠償金を広野町公共施設等総合管理基金に積み立てるための費用などが計上され、一般会計は歳入歳出それぞれ8億3592万円と大幅に増額されました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	8億3592万円	69億3451万円
国民健康保険特別会計	1696万円	8億2552万円
土地開発事業特別会計	265万円	5億9010万円
公共下水道事業特別会計	615万円	2億1935万円
農業集落排水事業特別会計	124万円	4307万円
介護保険特別会計	4422万円	6億5745万円
後期高齢者医療特別会計	45万円	2053万円
合計	9億0759万円	92億9053万円
主な内容		
●広野町公共施設等総合管理基金費 ※新たに創設した基金への積立金		6億3396万円
●新型コロナウイルス感染症対策事業費 ※新型コロナウイルスワクチン接種5回目に係る費用		1582万円
●農業振興事業費 ※肥料高騰緊急対策補助金(質疑↓)		270万円

質疑 農業への十分な支援を

門馬巧議員

私が使用していた肥料は20から30%価格が高騰していると記憶していますが、この270万円の予算で町内全域を賄えるのでしょうか。

今後高騰が続く場合は対応できますか。

猪狩産業振興課長

福島県の水稲の肥料費は約16%増加しており、高騰分を県が1/3、町が2/3支援します。

水稲以外の作物も同様に支援するというところで補正予算を計上しています。

今後も国、県、関係機関の動向を見極めて柔軟に対応していきたいと考えています。

環境を守り、 より良い環境をつくる

広野町環境基本条例 の制定を可決

広野町の未来に貢献するため、この町に係るすべての人々が持続可能な社会の構築に向けて協働し、町の豊かな自然環境の保全及び創造を推進する条例の制定を可決しました。



質疑 国・県の協力が必要

畑中 大子 議員

農業などによる環境への影響をよく耳にします。

有機農法への転換には国や県も大きく巻き込んだ取り組みが必要だと考えますがいかがですか。

猪狩産業振興課長

特別栽培米や有機栽培米の推進に取り組んでいます。

除草剤等低減に取り組んでいる農家を支援する国の交付金事業もあり、町もそれに付随して昨年度より支援をしています。

今後環境にやさしい農業の取り組みに支援をしていきたいと考えています。

議会の最高規範

広野町議会基本条例の制定を可決

令和3年6月25日(令和3年第5回臨時会)での設置以来、調査・審査を続けてきた「広野町議会基本条例に関する調査特別委員会」から条例案が提出され、全会一致で可決しました。

詳しくはP10特別委員会報告に掲載しています。

その他の審議案件

- 議案第69号 広野町教育長の任命に関する同意を求めることについて
(根本良政氏の再任に同意 任期は10月15日から3年間 ※153号に写真を掲載)
- 報告第1号 広野町の健全化判断比率等の報告について
(地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき報告を受けました)

第3回臨時会

物価高騰による生活困窮世帯を支援

7月19日に第3回臨時会を開きました。
住民税非課税世帯に対し10万円を給付する臨時特別給付事業の、令和4年次に新たに住民税非課税世帯となった世帯や対象世帯となりうる未申告世帯を見込んだ費用の増額と、原油価格や物価の高騰による生活困窮する世帯へ影響を緩和するため1世帯につき1万円を給付する生活困窮世帯緊急補助事業にかかる費用が計上された一般会計補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	1477万円	60億9858万円
主な内容		
●臨時特別給付金事業 (住民税非課税世帯に10万円を給付する事業)		1060万円
●生活困窮世帯緊急補助事業 (物価の高騰などにより生活に困窮する世帯への影響緩和のため1万円を給付)		4178万円
※給付対象や手続きに関するお問い合わせ先 健康福祉課 0240-27-2113		

こんなことが決まりました

報告

を報告します

総務文教

広野駅周辺開発

駅舎と周辺の改修

資料に基づき、広野駅周辺開発の「広野駅バリアフリー化事業」「広野駅舎改修事業」「広野駅ロータリー整備事業」について復興企画課長の説明を受けました。

説明の後、各委員からの質疑がありました。「エレベーターが設置された土地の所有について、駅のトイレ等の管理について、駅舎改修による全体設計について、ロータリーの整備で北側と南側の駐車場が含まれるのかどうか、駅舎の改修ではワークショップでどのような意見が出ているか。JR水戸支社との協議の進捗状況について、エレベーターが災害時に停止する震度と、災害時に役場の現場対応について」等です。これらの質疑に復興企画課長から説明がありました。「JRとしっかり協議をし、管理区分、土地の境界を明記しJRから購入する形で整備したい」「トイレなどの管理は、JRと町との、

8月16日（火）
総務文教常任委員会

調査件名

●広野駅周辺開発について

委員会報告

協定の中で盛り込まれている」「駅舎とロータリーは、財源が異なるが、基本設計の中に一部盛り込む」「県との協議が必要だが、北側駐車場はロータリーと一体になり、南側は駐車場として明記されている」「ワークショップでは、飲食ブース、本屋などの販売、フリーWiFiをつけてほしい、等の意見がある。無人化でJRとしての駅機能は十分あり、また交流施設としての整備を検討しているが、コロナ禍でJRとの協議が遅れているが、防災機能を広野駅に備える防災拠点にもしたい」「防災機能のこと、駅舎への愛着があること等を踏まえ、今の広野駅のイメージを残しながら新しい駅舎を整備したい」「エレベーターの災害時の対応は管理会社が担うが、町は災害時に巡回をして行く」以上が説明されました。総務文教常任委員会はこの議案の継続審議にすることを決めました。



広野駅西側

- 8月17日（水）
- 産業厚生常任委員会

調査件名

- 農林業の振興について
- 町の道路行政について
- ため池の放射性物質の確認について

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生

農林業の振興

令和4年産米のモニタリング検査

広野町では昨年まで全袋検査を行い、50Bq/kgの基準を超える米が無かったことから、町内から3点を抽出する検査を開始することになるとのことでした。

休耕田面積と活用

100haほどの水田が作付けされておらず、それらの水田は野菜作り等に活用を検討しているとのことでした。

肥料高騰緊急対策事業

今回の支援事業は、米価下落への対策を基本とした農家支援が目的であるとのことでした。

産業厚生

町の道路行政

道路側溝へ蓋の設置を

幅員が狭い道路の側溝に蓋を設置し幅員を確保するように要望し、対応していきたいとの回答がありました。

町道の路線図作成

駅東側の開発が進んだことも踏まえ、都市計画図の修正を進め、完成後に最新版の路線図を作成して公開する予定とのことでした。

産業厚生

ため池の放射性物質

調査結果と現状

町内の農業利用の確認がされている30カ所のため池で放射性物質濃度等を測定する調査を実施し、すべて基準値を下回ったとのことでした。

西の沢ため池は、国による調査が行われ、基準値を下回っているとのことでした。

今年度は新たに農業利用が確認された1カ所のため池の基礎調査を行っているとのことでした。

特別委員会報告

議会基本条例に関する調査特別委員会(条例可決)

委員長 小磯 利雄

令和4年8月9日

これまでの会議より、事前に議会基本条例案を、資料として配布。

財政支援団体について、監査にてチェックが入っていますが、各団体に於いて理解が進むよう議会への情報提供を求める。

・議員報酬改正について、調査及びバックデータの整理を進め、議会・行政の取り組みより、町民の理解と議員のなり手不足に取り組む。

・付則、「広野町議会基本条例」施行日について、議会に諮り可決した日とする。

広野町議会基本条例 条文ピックアップ

第1条 この条例は、合議制の議事機関である広野町議会（以下「議会」という。）の基本理念並びに議会及び広野町議会議員（以下「議員」という。）の活動原則等を定めることにより、町民の負託に応える議会を実現し、もって町民福祉の向上と、町政の発展に資することを目的とする。

第5条 議会は、情報公開に努め、議会の議決及び運営についてその経緯や理由等を町民に説明するよう努めるものとする。

第16条 議会は、町民全体の奉仕者として人格の向上と倫理の確立に努め、町政に対する町民の信頼に応えるとともに、正しい認識及び自覚を持ち、公正で開かれた町政の発展に寄与することを目的に議員の政治倫理に関する条例等の制定に努めるものとする。

道の駅に関する調査特別委員会

委員長 門馬 巧

令和4年6月16日

土取り工事に関する富岡町との協定書を町に資料請求することとしました。

令和4年8月9日

各学校にボーリング調査について意見を伺うことができないか照会したところ、ボーリング調査を授業では扱っておらず、意見を述べることはできないとのことでした。

請求した協定書の確認を行い、前回までの

委員会で元建設課長から発言のあった、発生土量が減少する可能性についても記載があり、発言の整合を確認しました。

次回以降の調査は、十分な調査を行ったにもかかわらず岩盤の存在を予測できなかったことや、責任の所在について疑問が残るとの意見が少数あるものの、これまでに可能な限りの必要な調査を行うことができたと考え委員が多数で、資料の収集、担当課長への質疑、参考人への意見聴取の結果を整理し、調査結果のとりまとめを進めていくこととしました。

6人の議員が 町政を問う

門馬 巧 P12

●町所有立木賠償金の活用について

黒田 政徳 P13

●職員の労務管理について

北郷 伯弘 P14

●移住定住の推進について

畑中 大子 P15

- 直売所に対する支援について
- 新型コロナウイルス感染症「第7波」で医療崩壊が起きていることについて
- 物価高騰に対する町の対策と支援について

渡邊 正俊 P16

●法人住民税の増加について

阿部 憲一 P17

- 地域振興券等の支給認定は間違い
- 被曝安全の根拠はない

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり所信を問いたすものです。

追跡 レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和3年6月定例会 一般質問(再質問)

渡邊 正俊 議員

ため池の事故防止対策は

町内のすべてのため池の安全対策は町で行うべきことですか。

以前設置されていた注意喚起の看板が無くなっている箇所がありますが、設置しなおしてはいかがですか。

公共用地は町で管理

公共用地として使用されているため池は、町で安全管理等を考えなくてはならないと考えています。

注意を促す看板が設置されました。

新しい看板が設置されました。
事故が起きないように十分に注意しましょう。



設置された看板



もんま たくみ
門馬 巧 議員

立木賠償

人口増加策の費用については

町長／公共施設長寿命化の財源に

門馬：6億円余の町有林の立木賠償金は、我々の先人達の汗の結晶であることは、多くの町民が知るところです。

賠償金の有効かつ適切に活用を図るため、人口増加策に繋げる政策を優先し、新たに移住定住策推進策や子供育成支援基金を創設してはいかがですか。

町長：東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により木材の価値が損なわれたため、売却予定額6億3396万円が賠償金として、町に支払われることになったものです。

町の将来のため有効に活用するべく検討を重ね、これまで設置した数多くの施設を安全に活用できるよう長寿命化を推進するため、広野町公共施設総合管理基金を創設し本賠償金を財源に充当し、施設の大規模改修や更新に柔軟に対応できるよう取り組んでいきます。

移住定住の推進や子供育成の支援については、個別施策において、国の補助等を活用し取り組んでいきます。



五社山の杉

ハラスメント

防止する条例制定の考えは

町長／検討し取り組んでいく

黒田：時間外勤務について、一般では労使間で36条協定を結び、時間外労働の抑制に努めています。当町の職員の労務管理をどのようにしていますか。

町長：当町の職員の労務管理につきましては、超過勤務の上限時間を超える職員がいた場合は、総務課より氏名と超過時間を各課長に報告し、担当課長等による面談の実施、ふくしま心のケアセンターの協力のもと、臨床心理士による面談を行い、メンタルケアに取り組んでいます。

黒田：有給休暇の取得について、一般企業では5日以上有給休暇を取得させないと罰金が科せられると聞いていますが、現在取得率はどうのようになっていきますか。

また、5日取得できていない職員はいますか。

町長：職員の有給休暇取得率は令和3年度で20%、有給休暇を5日間取得できた職員は63%となっています。令和4年度においては、10日以上の取得を目標とした年間の有給休暇取得計画を立て、職員が有給休暇を取得しやすい職場環境の構築に取り組んでいます。



遅くまで灯りがついた庁舎

黒田：ハラスメント防止等に関する要綱が定められています。条例を制定するつもりはありますか。現在まで相談等ありましたか。

町長：条例制定については、事務執行を包括的に捉え検討し取り組んでいきます。

要綱制定後、ハラスメントに関する相談はありません。

黒田：職員の病欠における町の対応について、震災後に病欠した職員は現在まで何人いましたか。病欠者の給与はどのように支払われていますか。病欠者の復職にどのように対応していますか。

町長：震災後、病気を原因とする休職者は、22人となっています。病欠者の給与については、メンタル疾患の場合、病欠開始日から180日間は町が10割支給、その後の1年間は町が8割支給、以降1年6カ月は共済組合から約6割の支給となっています。病気がケガの場合は病欠開始日から90日間は町が10割支給、その後の1年間は町が8割支給、以降1年6カ月は共済組合から約6割の支給となっています。

メンタル疾患の患者の復職については、病状が回復傾向にある際に、主治医と所属課長等が協議し復職に係るプログラムを策定し、短時間勤務から始め徐々に通常業務に戻していくように取り組んでいます。

メンタル疾患の患者の復職については、病状が回復傾向にある際に、主治医と所属課長等が協議し復職に係るプログラムを策定し、短時間勤務から始め徐々に通常業務に戻していくように取り組んでいます。

くろだ まさのり
黒田 政徳 議員



きたごう みちひろ
北郷 伯弘 議員

移住定住

人口6千人への取り組みは

町長／若者世代向けの補助を展開

北郷：地方において、少子高齢化などによる過疎化が進み、地域経済を維持・発展させるためには、人口増加が喫緊の課題です。

町は、第2期復興創生期間の満了となる2030年に向けて、広野町の将来人口6千人を目指すりましたが、「第5次町政振興計画」および「広野町まち・ひと・しごと総合戦略」では将来人口5千人を堅持するとしています。が、整合性を伺います。

町長：当時、少子高齢化や避難生活の長期化により人口減少が急激に進行するとの推計結果が示され、転出抑制策や町外からの流入促進策を講じ、2025年度に持続可能な将来人口5千人を目標としました。

近年、若者を中心にライフスタイルや働き方の多様化が進み、多くの若者に地方志向への関心が高まっており、福島イノベーション・コースト構想、福島国際研究教育機構の立地による好循環に大きな期待を寄せ、これらが具現化される2030年度に向け、将来人口の目標を千人増加とし、6千人とする「広野町移住・定住促進プラン」を策定しました。

北郷：将来人口6千人の目標達成に向けて、どのような施策を実施するか伺います。

町長：役場内に各課担当による横断的な情報共有する「移住・定住推進チーム」を立ち上げ、町の魅力や取り組みを積極的にPRするため、本町ゆかりの方々と町を支援していただいている団体や個人による百人規模の「移住・定住応援隊」、千人規模の「移住・定住ネットワーク」を立ち上げ、様々な情報の発信を行っていきます。

県外、町外からの移住・定住者に対する具体的な支援として、「移住・定住応援スペシャリスト」を策定し、子育て世代、若者世代の移住者をターゲットとした補助事業を展開していきます。

広野駅東側の住宅団地整備や東町産業団地の整備、福島国際研究教育機構との連携から、将来人口6千人の新たな町づくりを達成すべく全力で取り組んでいきます。



宅地造成工事

直売所

移転や店舗増の考えは

町長／商品充実と品質向上が重要

畑中…広野町で新鮮な野菜を購入することができる店舗としての役割をもっと発揮できるように、直売所への支援をするべきではないですか。

町長…直売所を多くの方々に利用していただくため、町ホームページ、観光パンフレット、看板など様々な情報伝達手段を活用しています。

直売所の運営、機能拡充などの支援については、広野町二ツ沼直売所組合並びに施設を管理している(株)広野町振興公社と協議し取り組んでいます。

畑中…商店街の近くへの移転や店舗の増加が、経営を維持し、発展させることにつながると考えますが、場所を確保する考えはありますか。

町長…直売所の経営維持、売り上げ増加を図るためには、生産者の拡大や生産技術の向上を図り、販売する商品を充実させるとともに品質の向上が重要であり、現状を鑑み、直売所は町の観光拠点となっている二ツ沼総合公園内が適地と捉えています。

はたなか ひろこ
畑中 大子 議員

はたなか ひろこ

医療崩壊

臨時施設建設の要望を

町長／体制強化を繰り返し要望

畑中…感染したら、自宅隔離が当たり前のような今の医療体制に対して、入院できる臨時の施設建設等を要望し、国のやり方を見直す等の意見は出しているのでしょうか。

町長…新型コロナウイルス感染症陽性者における医療提供体制の強化等について、議会と町、双葉地方町村会、県町村会により、必要に応じ、国・県等に対し繰り返し要望に取り組んでいきます。



直売所「のらっこ」

物価高騰

冬に向けた支援策の検討は

町長／臨時特別給付金など支給

畑中…今年の10月から12月ごろにも「値上げラッシュ」がやって来ると帝国データバンクが述べており、この冬の生活が心配されるのですが、支援策などを検討していますか。

町長…令和4年度に新たに世帯全員が住民税均等割非課税となった世帯に対し、10万円の臨時特別給付金、令和4年度における世帯全員が住民税均等割非課税世帯のうち、高齢者世帯、障がい者世帯並びにひとり親世帯に対し、1万円の物価高騰対応生活困窮世帯緊急補助金を9月にそれぞれ支給します。

農業用肥料の高騰に対する国、県の支援策に加え、町独自の支援策として「広野町肥料高騰影響緩和緊急対策補助金交付要綱」を定め、昨年の米価下落並びに肥料など生産資材の高騰による影響を受けた農業者の生産意欲の向上と経営安定に取り組みます。



わたなべ まさとし
渡邊 正俊 議員

法人町民税

5.5倍に増加の要因は

町長／復興関連の事業所等が増加

渡邊：立地企業数や業績に連動する法人住民税が2010年度から2020年度の10年間で増収した市町村が全国の3割に当たる57

5自治体に達し、その中で広野町の法人住民税収増加率が5.5倍で日本一であると報道されていますが、法人住民税の増加について、町はどのように分析していますか。

町長：震災後、復興関連の事業所や廃炉関連の事業所、新たに進出した事業所等により法人町民税が増えていきます。

特に、2020年度は、(株)JERAの事業開始後により、大規模償却資産税から法人町民税が大幅に増える結果となりました。

渡邊：震災前の2010年度と2020年度を比較して、立地企業数ほどの程度、増加しているのか伺います。

町長：法人町民税適用事業所が、2010年度においては133事業所、2020年度においては222事業所となっており、約1.7倍増加しています。

渡邊：今後の企業誘致、雇用の場の確保について、産業団地造成を踏まえて、どのように取り組んでいくのか伺います。

町長：安定した就労環境、雇用の場の確保を図るため、各課担当による横断的な情報共有組織となる「移住・定住推進チーム」を新たに立ち上げ、雇用マッチング、生産販路拡大など、立地企業との連携に取り組んでいきます。



工業団地

地域振興券等

支給認定改めよ

町長／対象者の変更はない

阿部：この支給要綱には支給対象者として「平成23年3月11日現在、広野町の住民基本台帳」に登録されていた者」とある。居住

発事故の前から当町に居住実態があった町民を地域振興券・電気水道等給付金の支給対象から除外。

例えば、ある町民は、

地や転入転出日は住民基本台帳法等で居住実態の事実と当該者の主観的意思により総合的に認定される。台帳の転入日がそれ以前と認定されれば、その日をもって行政上の諸々の判定が行われる、というのが総務省等の見解

仮設住宅に入居し、国民健康保険料を当町に納め、震災による被災者生活再建支援制度の対象となっているが、地域振興券・電気水道等給付金だけは町は支給対象から除外。

だか、町長は震災・原

震災・原発事故の時に住民登録をしていないくても支給基準日（平成28年4月1日）までに町民と婚姻した人やその間の子供には支給以前から居住実態があつて支給基準日まで納税している町民には支給しない。極めて差別的。納税と受益の基本原則にも違反。こんなデタラメを問題なしとする根拠は何ですか。

被曝問題

UNSCEARの報告は嘘

町長／世界各国で活用されている

阿部：UNSCEAR「国連科学委員会」があらゆるイカサマを重ねて2020/2021報告書をこしらえた。来日した事務局長らは「日本で放射線障害が生じる可能性はほぼない」

量は今では世界平均とほぼ同じ。また、世界的に著名な黒川真一氏（高エネルギー加速器研究機構名誉教授）は今回の報告書は誤ったグラフやデータが複数ある他、甲状腺吸収線量に関わるセシウムの沈着速度が物理的にあり得ない数値であり、被曝線量を過小評価していると怒る。

「生活再建」「生活安定」「生活再建」「生活安定」推進のために制度設計したものであり、支給要件においても合理的であることから、支給対象者を変更することはありません。

町長は今般の一般質問の事前通告の前まで以上を承知してしましたか。

報告書から大幅に甲状腺吸収線量の評価を下げたが、UNSCEARの鈴木元氏は日本人は海産物をたくさん食べているから線量係数を約半分にした方がいいとICRP

町長：世界各国の政府と組織が、放射線リスクの評価と防護措置を定めるための科学的根拠として、UNSCEARの解析結果を活用しています。



あべけんいち
阿部 憲一 議員

「国際放射線防護委員会」に提案し、推定被曝線量が半分にされた。日本人のヨウ素の摂取

阿部：2013報告書は「500mSv以上被曝した人はいない」と決め付けたが、その根拠

は双葉町で逃げ遅れた浪江町の津島地区に留まるなどして深刻に被曝した千人単位の人たちを調査対象から外すという詐欺に基づいている。町長は何かと言え、UNSCEARの報告書を持ち出して責任から逃げるが、態度を改めますか。

町長：一般質問、質疑において、今後も誠実に適切に対応していきます。

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票
 ※議長は採決に加わりません。

令和4年7月 第3回臨時会 議案等の審議結果

議案等番号	件名	議決月日	出席者数	表決者数	賛成	反対	議決結果	議員名(議席番号順)											
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
								阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	北郷幹夫	門馬まりえ	畑中大子	小磯利雄	門馬巧	渡邊正俊	黒田政徳		
第52号	令和4年度広野町一般会計補正予算(第3号)	7/19	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

審議結果

令和4年9月 第3回定例会 議案等の審議結果

第53号	広野町公共施設等総合管理基金条例の制定について	9/14	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号	広野町環境基本条例の制定について	9/14	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号	令和3年度広野町一般会計歳入歳出決算認定について	9/14	10	9	8	1	原案認定	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号	令和3年度広野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9/15	10	9	9	0	原案認定	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第57号	令和3年度広野町土地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/15	10	9	9	0	原案認定	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第58号	令和3年度広野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/15	10	9	9	0	原案認定	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第59号	令和3年度広野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/15	10	9	9	0	原案認定	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号	令和3年度広野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9/15	10	9	9	0	原案認定	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第61号	令和3年度広野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9/15	10	9	9	0	原案認定	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第62号	令和4年度広野町一般会計補正予算(第4号)	9/16	10	9	8	1	原案可決	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第63号	令和4年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号	令和4年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第65号	令和4年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号	令和4年度広野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号	令和4年度広野町介護保険特別会計補正予算(第2号)	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号	令和4年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号	広野町教育長の任命に関する同意を求めることについて	9/16	10	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	広野町議会基本条例の制定について	9/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

会議等出欠状況

議会の議長や、各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。

このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村会が主催する会議にも出席しています。

令和4年7月1日～9月30日

○:出席 ×:欠席 △:遅刻、早退 -:員外 弔:弔事 研:研修 公:公務 病:病気等

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				阿部 憲一	北郷 伯弘	遠藤 浩	北郷 幹夫	門馬 まりえ	畑中 大子	小磯 利雄	門馬 巧	渡邊 正俊	黒田 政徳
出席回数(回)				10	11	9	12	8	10	11	9	11	9
会議回数(回)				10	11	9	12	9	10	11	9	11	10
7	4	月	広報委員会	○	○	-	○	-	○	○	-	○	-
	6	水	広報委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	19	火	令和4年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	水	町・議会合同要望活動	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○
8	9	火	道の駅に関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9	火	議会基本条例に関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	火	総務文教常任委員会	-	-	-	○	×	○	-	-	○	○
	17	水	産業厚生常任委員会	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-
9	2	金	議会運営委員会	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
	12	月	令和4年第3回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	水	令和4年第3回定例会(3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	木	令和4年第3回定例会(4日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病
	16	金	令和4年第3回定例会(5日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会の様子を見てみませんか？



次回の定例会は12月です

議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名をご記入いただくだけで、議会を傍聴できます。

また、定例会の録画映像をインターネットでも配信しています。

広野町ホームページまたは、右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご視聴ください。

広野町ホームページ

<https://www.town.hirono.fukushima.jp/>

議会映像ホームページ

<http://hirono.k-quick.net/>





肥料購入費用の一部を補助

町の補助事業に思うことは

米価下落や肥料など生産資材の価格高騰により影響を受けた農業者を支援するため、町は令和4年産水稻等の作付けに用いる肥料購入費用の一部に補助金を交付することとしました。補助金の交付について、思うことを伺いました。



横田 和希さん
(上北迫)

「米」の販売価格が安くなる中で、生産資材が高くなって来て稲作経営も難しくなってきた中で肥料高騰影響緩和緊急対策補助金につきまして大変ありがたく思います。

また今後どのような状況に変化するかわかりませんが自分なりに施肥設計の見直しなど努力していきたいです。



鈴木 利令さん
(夕筋)

東日本大震災と原発事故、米価は下落したが、徐々にではあるが震災前の価格に戻りつつあった。

今般のコロナ禍の中、また米価は下落し、それに加え肥料等が高騰し、農業者の経営は厳しい状況に置かれています。

こういった状況の中、農業者の代表として、この逆境を好機と捉え全力で町の基幹産業である農業に力を入れていきたいと考えております。

編集後記

この度、1年3ヶ月の審議の結果、条例が可決されました。「広野町議会基本条例」は、地方分権推進に伴い議会の役割と権限が強化される一方、住民からは議会や議員の活動に対して厳しい目が向けられている、議会自らが活性化、議会改革の取組みを積極的に行うようになり、その大きな柱として制定が進められてきたものであります。

議会・議員の活動原則、住民と議会の関係、町長等執行機関と議会の関係や議会の運営・体制整備など18条からなる最高規範性を持った条例であります。

本町議会史に於いて、議員提案による初めての制定であり、町民第一の立場で議会運営されることを期待します。

(小磯 利雄)



かわいらしいコスモス

次の定例会は12月です

- 発行・編集責任者
議長 北郷幹夫
- 広報委員会
委員長 阿部憲一
副委員長 渡邊正俊
委員 小磯利雄
委員 畑中法子
委員 北郷伯弘